

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	原村地域防災向上事業
事業主体 (連絡先)	原村 (0266-79-2111)
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	387,776円 (うち支援金: 310,000円)

### 事業内容

自分の住む地域は自分たちで守る意識をより高め、地域防災力の向上を図ることを目的として

- 1 警戒避難体制構築の必要性を学ぶ  
土砂災害の危険性や警戒避難体制の必要性について、懇談会を開催し学ぶ。
- 2 地域の危険箇所や警戒避難体制を確認  
住民が主体となって自分の住む地域の危険箇所や避難体制について地図に書きこみながら確認、検討する。
- 3 地区防災マップの作成

検討結果をもとに現地確認を行い、危険箇所をまとめた「地区防災マップ」を作成する。



【危険箇所確認風景】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 警戒避難体制構築の必要性を学ぶ  
土砂災害の危険性や警戒避難体制の必要性について学ぶことにより、土砂災害に対する正しい知識と自分の住む地域は自分たちで守る意識の高揚が図れた。
- 2 地域の危険箇所や警戒避難体制を確認  
住民が主体となって危険箇所や避難体制について確認・検討することにより、地域の危険箇所や避難体制を共有することができた。
- 3 地区防災マップの作成  
危険箇所をまとめた地区防災マップを作成し全戸配布することにより、地域防災力の向上が図れた。

### 【目標・ねらい】

- ① 地域防災意識の向上
- ② 警戒避難体制の構築
- ③ 地区防災マップの作成

### ※自己評価 【B】

【理由】 予定どおりの事業実施はできたが、警戒避難体制について具体的な避難経路の構築までには至らなかった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

警戒避難体制のさらなる検討、地区防災マップを活用した避難訓練が実施されることを目標に、具体的な住民主導型警戒避難体制の構築を推進する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある